平成30年度

新冠町功労賞・善行賞贈呈式

今年で49回目を迎える新冠町功労賞・善行賞の贈呈式が、11月3日文化の日にレ・コード館を会場に行われました。

今回受賞された方々は、消防団員として自治の振興発展に貢献された方、新冠町商工会役員として会員の経営安定と商工業の発展に貢献された方、新冠町農業協同組合理事として産業の振興発展に貢献された方、自治会役員として地域の振興発展に貢献された方、本町の発展のため多額の財産を寄付された方々の7個人・1団体です。

贈呈式では、鳴海町長の式辞の後、受賞者一人ひとりに町長から功労章や表彰盾が授与されました。

その後、新冠町議会議長芳住革二さんから祝辞、町内の青年を代表して新冠町青年団連絡会議議長村上雄亮さんからお祝いの言葉が贈られ、最後に受賞者を代表して梅澤淳一さんから謝辞があり閉式となりました。

受賞された方々は、次のとおりです。

自治功労賞

國保　貴志さん（字美宇）

永年にわたり消防団員として自治の振興発展に多大の貢献をされました。

産業功労賞

今村　裕さん（字本町）

永年にわたり新冠町商工会役員として会員の経営安定と商工業の発展に多大の貢献をされました。

大平　賢さん（字北星町）

永年にわたり新冠町商工会役員として会員の経営安定と商工業の発展に多大の貢献をされました。

川又　敏英さん（字北星町）

永年にわたり新冠町商工会役員として会員の経営安定と商工業の発展に多大の貢献をされました。

浜口　寛さん（字西泊津）

永年にわたり新冠町農業協同組合理事として産業の振興発展に多大の貢献をされました。

前川　隆範さん（字東川）

永年にわたり新冠町農業協同組合理事として産業の振興発展に多大の貢献をされました。

生活文化功労賞

梅澤　淳一さん（字北星町）

永年にわたり自治会役員として地域の振興発展に多大の貢献をされました。

善行賞

株式会社　優駿さん（字北星町）

本町の発展のため多額の財産を寄付されました。

まちの話題　あれこれ　その2

プログラミング教育 小学校で出前授業と研修会

11月29日、新冠・朝日小学校でプログラミング教育の児童向け出前授業と教職員対象の研修会が行われました。

これは、現在、中学校で行われている「プログラミング教育」が2020年度から小学校でも必修化となることを受け、教育委員会が教員研修を兼ねて実施したもので、児童たちは、授業を通して「身の回りの多くの機械にプログラミングが活かされていること」を学びました。

中学生が新冠町の事を考え 鳴海町長に質問!!

12月3日、新冠中学校で3年生を対象とした『中学校版町政懇談会』が開かれました。

この取り組みは、地方自治やまちづくりに関心を深めてもらいたいとの思いから昨年度より実施しているもので、生徒たちは、「新冠中学校に1年間どれくらいのお金を使っていますか?」「新たに建設予定の公共施設はありますか?」など質問し、鳴海町長がひとつずつ丁寧に回答しました。

幻想的な光の演出 イルミネーション

12月1日、レ・コード館で毎年恒例の『イルミネーションフェスタ2018』が開かれ、午前中には、もちつき体験、午後からは、びっくり箱の冬のお楽しみ会、もちまき・パンまき大会、イルミネーションの点灯式などが行われました。

大勢の人で賑わった点灯式では、カウントダウンの放送が流れ、参加者全員で「メリークリスマス!」と声をかけ、イルミネーションが点灯されました。

よさこいやビンゴゲーム ひとり暮らしふれあい年越会

12月6日、本町多目的交流センターで社会福祉協議会が主催する「高齢者ひとり暮らしふれあい年越会」が開かれました。

この事業は、今年で39年目を迎え、ひとり暮らしの方同士の交流を目的に行われております。この日は、82名が参加し、こども園の園児による、よさこいソーラン踊りを見たり、ビンゴゲームを行うなど、楽しいひと時を過しました。

市民劇団ど・こ～れ新冠 田舎の子どもたちに元気をあげに行こう?

12月8日、レ・コード館で、ど・こ～れ新冠の定期公演が開かれました。

公演は、閉校目前の小学校を舞台に、小学生を元気づけるため、高校生が人形劇を披露しようとするが、小学生たちの人形劇はコンクールで最優秀賞を受賞するほどの実力を持っていたことが分かり、笑いと涙のストーリー。

出演者は、精一杯の演技で観客を魅了しました。